

2009 (平成 21)

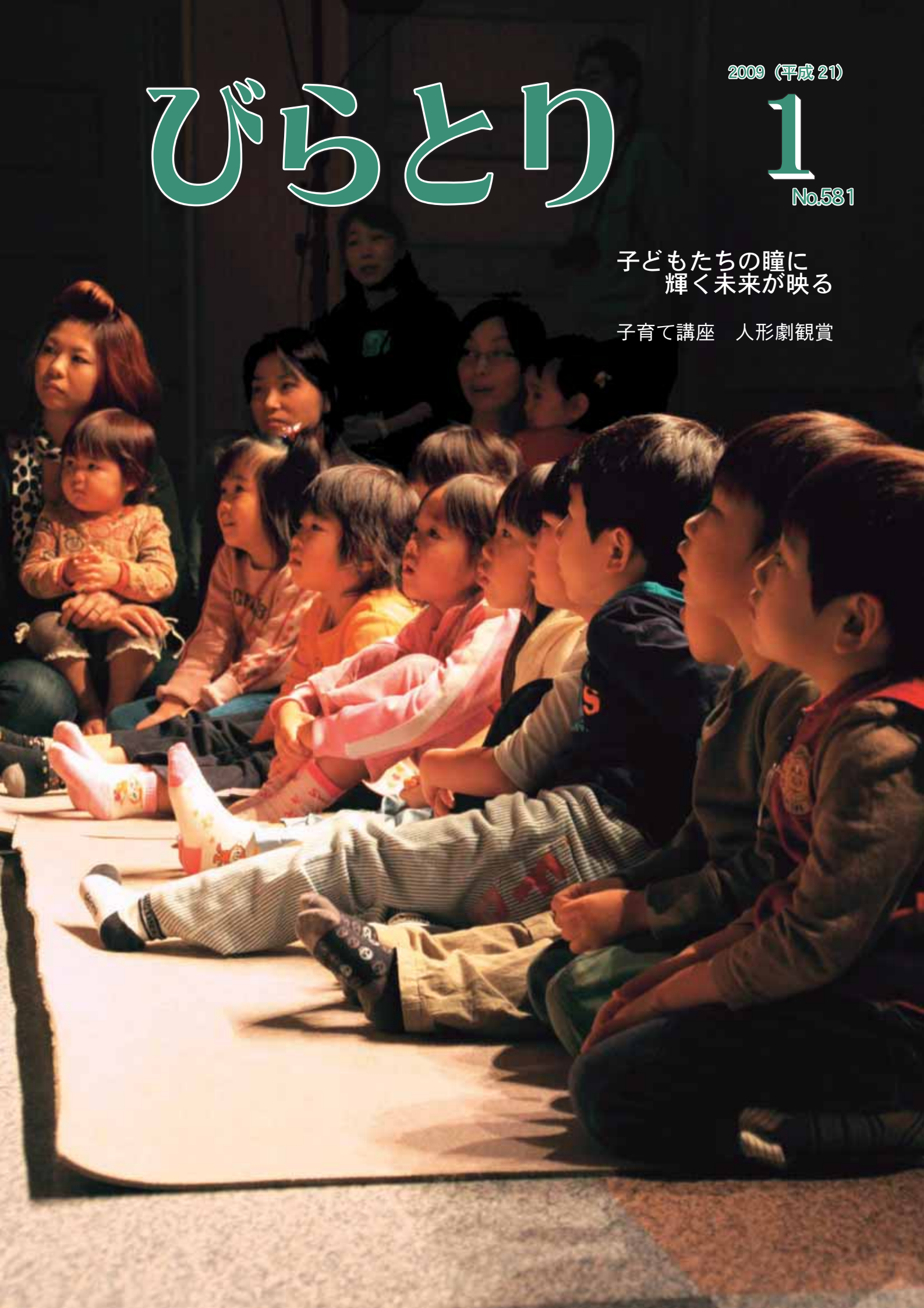
# びらとり

# 1

No.581

子どもたちの瞳に  
輝く未来が映る

子育て講座 人形劇観賞



# 謹賀新年

## 年頭のごあいさつ



平取町長 川上 満

本年の大型事業としては、振内地区、豊糠地区に引き続き、本町地区の地上デジタル放送が開始します。また、紫雲古津川向大橋が開通いたします。

しかしながら、金融危機による経済不況は、出口が見えない北海道の不景気をさらに長引かせたうえ、雇用不安が広がるなど、私たち、町民の生活にも重大な影響を与えかねない状況となっております。

町財政も依然として厳しい状況にはありますが、病院体制の改善、行財政改革の推進により、ここ数年を切り抜ければ、起債の償還額も峠を越え、財政状況は好転すると見込んでおります。

平取町は11月末において 26600世帯、人口58000人あまりとなりました。過疎化に伴う高齢化及び少子化がさらに進むことが予想されますが、町民と行政が「協働」の精神を持って、情報を共有し、ともに話し合うことにより、堅実な安全安心のまちづくりを推進してまいります。

結びにあたり、町政に対するご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご活躍とご多幸を心よりお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

新年あけましておめでとうござい  
ます。

この初春を皆様とともに迎えることが  
できましたことを、心からお慶び  
申し上げますとともに、町行政に格別  
なご協力を賜り、厚くお礼申し上げま  
す。

昨年7月に、皆様のご支持をいただ  
き、町長に就任いたしました。重ねて  
お礼申し上げます。平取町が選択した  
自立の道を歩むべく、町民の皆さんが  
安心して暮らせるまちづくりを推進  
します。

昨年をかえりみずと、基幹産業の  
農業においては、トマトが3年連続、  
30億円を超える出荷額を達成してお  
りませんが、原油高騰に端を発する飼料  
資材の高騰の逆風は強く、その経営は  
ままならぬものとなっております。

また、平取町にとってアイヌ文化振  
興の要となります。沙流川流域イオル  
整備計画により、二風谷地区にコタン  
の建設が始まるなど、平取地域での事  
業が本格化しています。これを契機に  
さらなるアイヌ文化振興を期待して  
いるところです。

本年もよろしくお願ひします

町議会	議長	藤澤 佳宏
同	副議長	櫻井 幹也
同	議員	平村 公子
同	議員	山田 一明
同	議員	貝澤 真澄
同	議員	丹野 信一
同	議員	松澤 以久子
同	議員	安田 功二
同	議員	鈴木 修二
同	議員	千葉 良則
同	議員	大崎 哲也

(議席順)

代表監査委員	山田 和博
農業委員会 会長	仲山 一朝
同 職務代理者	福山 昭三郎
教育委員会 長	佐々 憲一
公平委員会 長	佐々 木孝
民生児童委員協議会 会長	池川 和男
副町長	泉澤 敏裕
教育長	斉藤 憲章

※町長や町議会議員は公職選挙法によ  
り、町内の方々にに対し、寄付金やお  
歳暮をはじめ、年賀状などの挨拶状  
も出すことは禁止されていますので、  
ご了承ください。

1月

- 平取消防出初式（振内町）
- 平取町成人式（新成人53人の門出を祝いました）



町成人式会場

2月

- 第12回全道PKグランプリ（109チーム約700人が熱戦を繰り広げました）



3月

- 義経雪あかり
- 初午祭
- シシリムカアイヌ文化祭
- 高齢者三大学合同学園祭
- 豊糠中学校の最後の卒業式及び閉校式があり、豊糠中

学校が61年の歴史を閉じました。



- 平取町教育奨励表彰授与式

4月

- 平取町自治基本条例の施行を記念して「まちづくりシンポジウム」が開催されました

5月

- 第20回グリーンフェスティバル
- 本町地区空き店舗対策事業の「みてっぺ」がオープン



- フラワータウンフェスタ
- 高齢者の虐待問題に対応する「平取町虐待防止ネット

ワーク会議」を設立しました

- 平取町農業支援センター設立20周年記念祝賀会

6月

- 第24回すずらん観賞会（町内外から約7000人の観光客が訪れました）
- 平取町長選挙
- YOSAKOIソーラン祭り

りに平取義経なるこ会が日高町の日高樹魂舞、門別沙乱舞連と組んで、沙流瑠237として参加しました。

- 第9回小学生陸上競技大会
- 第22回モンキーリバーランド夏まつり

7月

- 第9回小学生陸上競技大会
- 第22回モンキーリバーランド夏まつり



- 第32回家畜共進会
- 第40回振内地区町民スポーツフェスティバル
- 第21回幌尻まつり
- わくわく自然体験スクール

8月

- 第39回チブサンケ



- 第22回ふれあい広場

9月

- 第27回北海道肉用牛共進会で登口周一さんの飼育牛「えいか号」が第2部黒毛和種未經産の部で1位に入賞しました



- 第30回びらとり沙流川まつり
- 第37回全町老人の集い

10月

- 第30回びらとり沙流川まつり
- 第37回全町老人の集い

第24回すずらん福祉園収穫祭

- 町民との対話「ひざ・びらとり」が始まりました



11月

- 平取町功労者等表彰式
- 平取町文化祭

- 池売第一納税貯蓄組合長の福澤一光さんが北海道社会貢献賞を受賞
- 第29回平取町女性の集い
- 第24回全町老人スポーツ大会
- 故稲原敬三さんが旭日単光章を受章

- 町づくり住民大会及び交通安全の集いがあり、女優の小山明子さんが講演されました

12月

- 計良信明さんが瑞宝単光章を受章
- 第24回小学生フットサル大会



### 村上智彦医師を講師に「労働講座」 (12/9)

ふれあいセンターびらとりで労働講座（連合北海道平取地区連合主催）が、講師として医療法人財団「夕張希望の杜」の村上智彦理事長を迎えて開催され、会場は立ち見の方が出るとの、約170人の町民が集まりました。

村上医師は破綻した夕張市の実態を紹介しながら、「健康意識の低い住民が多い地域には、医師は来ないし、地元の医療機関を使わないと医療は崩壊する」と熱く話りました。

「健康づくりに必要なことは、病院の規模ではなく、環境、安全な食べ物、生活習慣が大切である」「高齢者の肺炎予防には、肺炎球菌ワクチンがきわめて有効なので、ぜひ接種したほうがよい」など健康は自らが努力し、得るものと説いていました。



### 故稲原敬三さん 旭日単光章を受章 (11/28)

町議会議員、議長として永きにわたり地方自治の振興発展に貢献したとして故稲原敬三さんが旭日単光章を受章し、その伝達式が自宅で行なわれ、妻幸枝さんが川上町長（代読）より勲記（賞状）と勲章を受取りました。

平成7年に議員に初当選し、以来4期14年にわたり町政に携わり、平成19年からは議長として、平取町の発展に寄与されました。

### 計良信明さん 瑞宝単光章を受章

(12/2)

元消防団副団長の計良信明さん（振内町）が瑞宝単光章を受章し、町長室で伝達式があり、日高支庁の高沢地域振興部長から勲記（賞状）と勲章が手渡されました。

計良さんは昭和26年に消防団に入団し、以来50年9か月にわたり消防活動にご活躍されました。

沙流川が決壊寸前になった昭和56年の集中豪雨災害や自衛隊のヘリコプターを要請した昭和63年の岩知志での林野火災において的確な指示をするなど、平取町の防災に努められました。



## 平取町総合振興計画審議会 (12/2)

第1回平取町総合振興計画審議会(会長 藤岡光男氏 委員数 30名)が開催されました。

審議会では、新年度予算編成作業の前に、向こう3か年(本年度は2か年)の平取町が実施する総合計画案について委員より意見を聞き、計画や予算に反映させます。

しかし、昨年までの年1回だけの開催では、委員が代表となる自治会や各種団体からの意見をなかなか汲み取れないとの反省がありました。

4月に施行された「平取町自治基本条例」の情報共有と住民参加という基本原則に基づき、多くの方に計画の内容を知っていただき、それに対しより多くの意見を集めたいとの考えから、本年度から審議会を合計3回開催することにしました。

1回目は主に計画案の内容について説明し、それを持ち帰って各自治会、団体で議論してもらう。2回目は議論し、出された意見、要望等の報告をお願いし、その意見・要望などを町長と担当課でどのように計画に盛り込めるかを検討する。

そして、より確かな国・道などの財政情報などを盛り込んだ財政計画とあわせて、3回目の審議会に最終案を提出し、審議のうえ承認をいただくという手順を踏むことになっています。

依然として厳しい財政状況の中、どのような事業を選択するのが総合計画策定の大きな課題となっています。町民と情報を共有しながら、一人でも多くの町民の意見が反映される計画づくりをすすめます。



## コカ・コーラ社製品を 町社会福祉協議会に寄贈 (12/15)

北海道コカ・コーラボトリング株式会社は、地域に対する社会貢献活動の一環として、昭和43年から40年間、道内市町村の福祉関係施設へ自社製品のクリスマスプレゼントを実施しています。

今年も日高営業所 若生 明所長より、平取町社会福祉協議会 小西正男会長にお茶など500本が贈呈されました。

このプレゼントは社会福祉協議会を通じて町内の福祉関係施設に贈られました。

## 野呂田緒美さんが優秀賞を受賞 (12/5) 全国中学生人権作文コンテスト

平取中学校3年生の野呂田緒美<sup>つぐみ</sup>さんが、第28回全国中学生人権作文コンテスト札幌地方大会において、優秀賞を受賞しました。

野呂田さんの作文は「木のお皿」という題で、グリム童話の物語を日本における高齢者の処遇に例え、高齢者社会のあるべき姿は、長生きを喜び、「いきがい」も持って豊かな人生を送ること。社会環境の整備はもとより、各世代の理解協力が不可欠と綴っています。

野呂田さんは「先生に受賞を教えてもらい、驚きましたが、とても嬉しかった。表彰されることが初めてで、受賞式は大変緊張しました。何かの機会があればぜひ書いてみたい」と意欲をみせていました。



# 教育委員会からの お知らせ

## 町づくり住民大会及び交通安全住民の集い

11月30日に中央公民館で「町づくり住民大会及び交通安全住民の集い」が開催され、約380人が参加するという大盛況ぶりを見せました。

昨年は悪天候により中止となつたため、2年ぶりとなつた今年は、講師に女優の小山明子さんを迎え、ご主人の大島渚映画監督を介護する中で、ご自身がうつ病になつてしまつた経験から「介護する人の健康が大切であること」「自分や家族が病気になつたからこそ得たものは大きい」など涙あり笑いありの大変貴重な講演をしていただきました。

また、北海道警察音楽隊の演奏とカラーガード隊によるドリル演技が行われ、参加者は迫力ある演奏と統一性のある演技に大きな拍手を送っていました。アンコールの声も飛び出し、会場に詰めかけた参加者は大きな盛り上がりを見せていました。



## 日高管内道民芸術祭「合唱祭」



11月23日に中央公民館にて、第32回日高管内道民芸術祭「合唱祭」が管内より9団体、140人の参加で開催されました。地元からは、平取混成合唱団、コールフロイデが参加し、「童謡メドレー2」など美しいハーモニーを聞かせ、特別ゲストとして平取中学校の有志が「トトロ・メドレー」などを歌い、観客を魅了しました。

## キッズチャレンジTHEあぐり 作ったお米を食べよう

11月22日にキッズチャレンジTHEあぐりで収穫したお米の試食会が行われました。

刈入れから精米までの課程を学んだ後、炊きたてのご飯を慣れない手つきでおにぎりにし、協力していただいた地域の方々と味わいました。

形は少しいびつでしたが、自分達で作ったお米の味は格別だったようで、「美味しい！」の声があちこちから上がっていました。

5月に植えた小さな苗が長い時間と手間をかけてやっとご飯の姿になったことに感激した様子で、次々と口に運んでいました。



## 第38回剣道

### スポーツ少年団日高大会



期日 11月9日  
場所 平取町民体育館

小学生低学年の部

優勝 平取義経剣心会A  
(松原椎名・小林岳人・松原哲汰)

準優勝 平取義経剣心会B  
(木村裕斗・安田千幸・木村一稀)

第三位 平取義経剣心会C  
(木村有稀・伊藤創・石原直哉)

小学生男子の部

第三位 平取義経剣心会A  
(安田千起・互野友裕・川島加代)

「個人」

小学生1・2年の部

優勝 松原 椎名

準優勝 小林 岳人

第三位 木村 裕斗

小学生3・4年の部

優勝 松原 哲汰

優勝 木村 有稀

小学生女子の部

第三位 川島 加代

優勝 松原 哲汰

第三位 川島 加代

優勝 松原 哲汰

第三位 川島 加代

平取町女性の集い

11月19日に「平取町女性の集い」が中央公民館を会場に開催されました。



講演では、酪農学園の麻田信二理事長より、最近特に関心の高い「食の安心・安全」についてお話しを聞き、「地産地消の実践が食の安心・安全を確保し、将来的に不安のない心豊かな生活につながる」と学びました。次に古川敏嗣さん（去場）率いる「古川バンド」がフュージョン演奏を披露し、メンバーが奏でる素晴らしい音色に耳を傾けました。また、各構成団体が踊りや楽器演奏などの芸能発表を行い、会場からは大きな拍手や声援が送られていました。「友好バザー」「農作物販売」も行われ、参加した町内の女性約230人は、自己向上への学

バドミントン全国大会  
出場決定おめでとう



賞気別バドミントンスポーツ少年団の二谷優吾君（賞気別小学校5年生）が9月13日～14日に旭川市で行われた「第27回北海道小学生バドミントン大会」の小学5年生以下男子シングルスで見事優勝しました。二谷君は、1月3日～7日に島根県で行われる「第17回全国小学生バドミントン選手権大会」に出場します。大会における活躍を期待します。

習や交流で充実した1日を過ごしていました。



新冠町体育協会  
50周年記念少年柔道大会

期日 11月30日

会場 新冠町民スポーツセンター

〔個人〕

- 小学2年生男子軽量級 準優勝 松永 優気
- 小学4年生男子重量級 準優勝 及川 智己
- 中学生男子軽量級 第三位 中川 力哉
- 中学生女子軽量級 第三位 武田 亜砂実
- 中学生女子重量級 第三位 斎藤 美香

子ども公民館講座  
そば打ち体験講座

12月13日、中央公民館でそば打ち体験講座が行われました。平取町で昔から受け継がれているそば打ちに、小学生34人が挑戦しました。

水の含ませ方やこね、のし、切りと、大人でも加減がなかなか難しいそば打ちですが、講師の説明を聞きながら、一生懸命に取り組んでいました。何とか完成したそばは、太さがばらばらの個性的な出来でしたが、自分達が手がけたそばの味はおいしく、笑顔一杯で口にしていました。



第2回子育て講座  
お楽しみガウチョス公演



幼児が親と楽しみながら芸術作品に触れる機会として、音楽とマリオネット人形による劇団「ガウチョス」の公演が12月11日にふれあいセンターで行われました。

劇団員堀口さんの軽快で楽しいおしゃべりと楽器演奏から始まり、精巧に作られた人形で上演される人形劇へと進むにつれ、参加した55人の子ども達は繰り広げられる「ガウチョスワールド」に引き込まれ、眼を輝かせながら1時間を過ごしました。

終了後、希望した子ども達が、実際にマリオネット人形を動かさせてもらい、劇団員との交流を深めていました。

# すこやかだより

## —保健福祉課—

### 第二の人生を元気に 自分らしく過ごすために

#### 介護予防という考え方

【介護予防】という言葉から、皆さんは何を想像しますか？

平成12年に介護保険法が施行され、それまでの家族による介護から、みんなで支える公的な介護の仕組みが始まりました。

介護を必要とする程度を、全国一律の調査により要支援から要介護5までの六段階に分け、それぞれに応じた介護を受ける事が出来るようになりました。

施行後、現状に合わせ何度かの改正をしてきた中で、これまでの介護を必要とする方に、必要な介護を提供し改善を目指す方法では限界が見えてきました。この方法は言わば対症療法であり、根本的な解決にはならないという事です。つまり、本当に大切な事は介護を必要としない元気な老後を送る人を増やす事なのです。

介護を必要とする状態となつてから、もう一度、自立した生活に戻る事は並大抵の努力で出来る事ではありません。それならば、元気な時から、健康に気を配り、身体を動かす事で身体

機能を保ち、少しでも介護を必要とする時期を遅らせる事が、生き生きと自分らしく生活する第一歩ではないでしょうか。

そのため、国も介護保険法を見直し、要介護1～5までの方には従来通りの介護サービスの提供。要支援1・2の方には、より自分で出来る事が増えるように計画された介護予防サービスが提供されるようになりました。

また、一口に高齢者と言っても、様々な状態の方がいます。そこで、65歳以上の方が健康診査を受診する際に、生活機能評価チェックを行う事になりました。これはご自身の日常生活を、いい・いいえで簡単に答える質問票と医師の診察から判定されます。

その結果、今後、介護や支援が必要となる可能性の高い方を『特定高齢者』それ以外の元氣な方を『一般高齢者』と呼び、それぞれに応じた事業が実施されます。

#### 一般高齢者向け事業

一般高齢者と判定された方は、

日頃から活動的で身体機能の衰えもあまりない元気な方です。地域で開催される介護の講演会や講習会に参加したり、ボランティアとして更なる活動範囲の拡大を目指すようにしましょう。

#### 特定高齢者向け事業

特定高齢者と判定された方は、何らかの理由で活動性や身体機能が低下している方、日頃から閉じこもりがちな生活が多い方です。

身体機能や精神活動が低下すると、行動範囲が狭まり自宅に居る事が多くなります。人と触れ合う機会や刺激を受ける機会が少なくなる事で物忘れが進む事もあります。

また、自宅や自室内での生活が中心になりますと、身体をあまり動かさなくなり筋力の衰えが進み、転び易くなる恐れがあります。高齢者の転倒は、認知症の発症や要介護状態になる一番の原因となりますので、これを防ぐ事が大切です。

そのため、高齢者が衰え易い点を中心にそれを補うために次の事業が実施されます。

運動機能の向上

栄養改善

口腔機能の向上  
閉じこもりの予防  
認知症の予防

うつ病等の予防

この内、平取町では運動機能向上のための【転倒予防教室】を開催しています。

冬場の運動不足解消と下肢筋力のアップを目指し1月～3月にかけて実施します。

なお、平取町では特定高齢者の方だけでなく、65歳以上の方であればどなたでも参加する事ができます。

- 対象 65歳以上の高齢者
- 回数 毎週1回
- 時間 毎回2時間程度
- 担当 健康運動指導士・保健師
- 内容 講義と体力測定

ストレッチや筋力トレーニング等

自宅でも続けられ、楽しみながら取り組めるように、内容を工夫しながら行っています。

昨年の参加者の多くは下肢筋力の向上がみられました。引き続き今年度も実施する予定ですので、ご興味のある方はお問合わせください。

問合先

ふれあいセンターびらとり

保健福祉課 保健推進係

(☎4・6111)

# 図書館へいこう

## ☆開館時間

月～金曜日 10:00～18:00

土・日曜日 10:00～17:00

## ☆休館日

通常は月曜日休み、月曜日休日の場合は月曜日と翌日が休みとなります

12月							1月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
①	2	3	4	5	6							①	②	③
7	⑧	9	10	11	12	13	④	⑤	6	7	8	9	10	
14	⑮	16	17	18	19	20	11	⑫	⑬	14	15	16	17	
21	⑫	⑬	24	25	26	27	18	⑱	20	21	22	23	24	
28	⑲	⑳	㉑				25	㉒	27	28	29	30	31	

□は休館日です。

## おすすめします この本！

「はじめての飾り巻きずしとデコちらし」

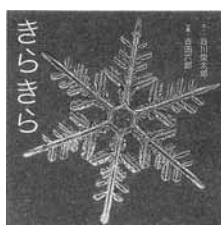
／後藤幸子<一般>



パーツを作って組み立てて、仕上げれば完成の切り口が絵柄になった「飾り巻きずし」と、すしめしの台に具で目鼻などの絵柄を描く「デコレーションちらし」を紹介する一冊。

はじめてでもうまくいくやさしいメニューが満載です。

「きらきら」／吉田六郎 <児童>



北海道・大雪山のふもとに降った、天然の雪の結晶の写真に、谷川俊太郎のこぼれを添えた写真絵本です。

ひとひら、ひとひら受け止め、顕微鏡で撮影された結晶は、美しく、かわいく、ふしぎです。

### ◎一般書◎

イノセント・ゲリラの祝祭／海堂尊

どこから行っても遠い町／川上弘美

ファミリーポートレイト／桜庭一樹

彼岸花／宇江佐真理

あなたの獣／井上荒野

るるぶ冬の北海道'09

おうちでできる！ベビー & キッズの簡単ヘアカット

### ◎児童書◎

かいものさんぽゴムぞうり／荒井良二

とうさんのあしのうえで／いもとようこ

エゾオオカミ物語／あべ弘士

ノーと私／デルフィーヌ・ドゥ・ヴィガン

「おまえだ！」とカピバラはいった／斉藤洋

チームあした／吉野万理子

郷土料理大図鑑／向笠千恵子

## It's New!

## ～新しい本が入りました～

「告白」／湊かなえ<一般>

「愛美は事故で死んだのではありません。このクラスの生徒に殺されたのです。」

わが子を亡くした女性教師が、終業式のホームルームで犯人である2人の少年を指し示す。様々な立場の人物が語る言葉が、事件の真相を解き明かす。

第29回小説推理新人賞受賞作。



「軍師の門 上・下」／火坂雅志<一般>

戦国時代、豊臣秀吉の下には「二兵衛」と称される名軍師がいた。野心家の心と、世捨て人の心を併せもつ竹中半兵衛。志を抱き、まっすぐに生きようとする黒田官兵衛。「生涯の友」となる彼らの運命を描いた長編歴史小説。

2009年のNHK大河ドラマ原作者の最新作。



「氷の心臓」／カイ・マイヤー<児童>

盗まれたのは、雪の女王がみずからとりだした心臓のかけら。

雪の女王は力を失い、冷気が世界に流れ込みはじめた。凍りつく世界の運命はいったいどうなる？

ロシア革命へと続く混乱の Санктペテルブルクを舞台にした、ミステリアス・ファンタジー。





町長との対話「ひざ・びらとり」

紫雲古津自治会長の高野さん（写真・右）と書記の鍋澤さんが役場町長室を訪れ、自治会の要望を町長に伝えました。2回目の「ひざ・びらとり」には、個人・団体あわせて7件の町長への相談がありました。

戸籍の窓口

○お誕生おめでとう

楠 哲匠<sup>てっしょう</sup>くん 9・28 勇二（荷 菜）  
大森 結愛<sup>ゆめ</sup>ちゃん 11・2 浩二（貫気別）

○おくやみ申し上げます

廣瀬 ぶはるさ ん 11・12 86歳（去 場）  
佐藤 力男<sup>りっく</sup>さ ん 11・19 73歳（二風谷）  
長野 満男<sup>みつとむ</sup>さ ん 11・20 71歳（二風谷）

町の人口

人 口	5,824	( 4 )
男	2,821	( 4 )
女	3,003	( 0 )
世帯数	2,628	( 3 )
外国人登録数	121	

( )内は前月比 11月末現在

楯 の 実 俳 句

強がりの 二言三言霜の朝 <small>ふたごみこと</small>	人肌の恋しくなりぬ 梅擬 <small>つめもどき</small>	歳月の柱時計にある秋思	葉の落ちて遠き家並み一望に	冬めくや物売りの来て立ち話	路上絵となりて鮮やか濡れ紅葉	孫去りて夫も寡黙枯葉掃く	千大根「へ」の字「の」の字と曲げてみる	明日もまだ生きて欲しいと霜囲い	短日や何故か急 <sup>せ</sup> かるる箸使い	捨てられし菜屑に咲きて霜の華
井上 青風	吉野千佳女	清水 真子	内海アヤ子	石森 礼子	遠藤 紫光	中道 サト	山崎 喜峰	渡辺 正子	西塔しずえ	柴田 紫梢